

テクテキスタイル研究会（第48回）研究例会

IoT と繊維－進化する IoT 社会へ向けて－

モノとインターネットを繋げることにより、新たなビジネスの創出や作業工程の短縮となるような IoT（さまざまなモノがインターネットに繋がる）社会が急速に広がっています。日本の繊維業界も IoT 社会を見据えて進化しており、メーカーにとって高度な繊維素材の開発および繊維素材を使用した事業化は重要な課題の一つとなっております。今回の講演会では、ウェアラブル分野で使用される導電性繊維素材やスマートテキスタイル製品の開発の現状と今後の展開等について講演いただきますので、是非ご参加下さい。また、4月19日～21日は、福井県工業技術センターの一般公開が開催されており、研究成果の展示や最新導入機器の実演を行いますので併せてご参加ください。

【日時】平成30年4月19日（木）13.00～16.20、受付開始 12.30～

【会場】福井県工業技術センター管理棟 2階講堂（福井市川合鷺塚町 61-10）

（京福バス 10 番のりば 28 系統 運転者教育センター線 運転者教育センター線「つくしの団地」下車徒歩約 3 分）

【主催】平成 29 年度繊維学会北陸支部学術普及講演会

【共催】日本繊維機械学会テクテキスタイル研究会、日本繊維機械学会北陸支部、福井県工業技術センター、福井県繊維技術協会

【内容】

開会挨拶（13.00～13.05）

繊維学会北陸支部長 末信一郎

（1）健康リスク管理のためのスマート衣料「Smartfit®」とサイバーフィジカルシステム
（13.05～13.50）

大阪大学大学院 基礎工学研究科 機能創成専攻 清野 健

（2）刺繍分野における IoT への取り組み（13.50～14.35）

タジマ工業（株） マーケティング部 田島 良

（3）ウェアラブルを支える銀めっき導電性繊維”AGposs”（14.45～15.30）

ミツフジ（株） 三寺秀幸

（4）スマート消防服を用いた安全警報システム（仮）（15.30～16.15）

帝人（株）マテリアル技術本部 ソリューション開発センター 林 宏和

閉会挨拶（16.15～16.20）

福井県工業技術センター 化学・繊維部長